



# 知の拠点あいち 重点研究プロジェクト

IV



「知の拠点あいち重点研究プロジェクト」とは、大学等の研究シーズを活用したオープンイノベーションにより県内主要産業が有する課題を解決し、新技術の開発・実用化や新たなサービスの提供を目指す産学行政連携の研究開発プロジェクトであり、公益財団法人科学技術交流財団が愛知県からの委託により実施しているものです。

## 重点研究プロジェクトIV期の概要

- 機関 3年間（令和4年度から令和6年度）
- 参画機関 16大学、7研究開発機関等、88社  
(令和6年10月現在)
- プロジェクト数 3プロジェクト
- 研究テーマ数 3プロジェクトで27テーマ
- 規模 1プロジェクトあたり約3億円／年間

年度	R4	R5	R6	R7	→
実施内容	プロジェクト期間			研究終了 （技術確立・製品化）	本格的な製品化・実用化 地域企業への波及



## 【各プロジェクトの概要】

### プロジェクトCore Industry

世界を牽引して未来を創りつづける愛知の基幹産業の更なる高度化に資する技術開発に取組みます。

#### ■県内産業・県民への波及効果

- 非接触電力送電技術によるスマートファクトリー化の加速
- 積層造形技術の深化による愛知の基幹産業の更なる高度化の推進
- 次世代材料開発によるカーボンニュートラル社会への貢献

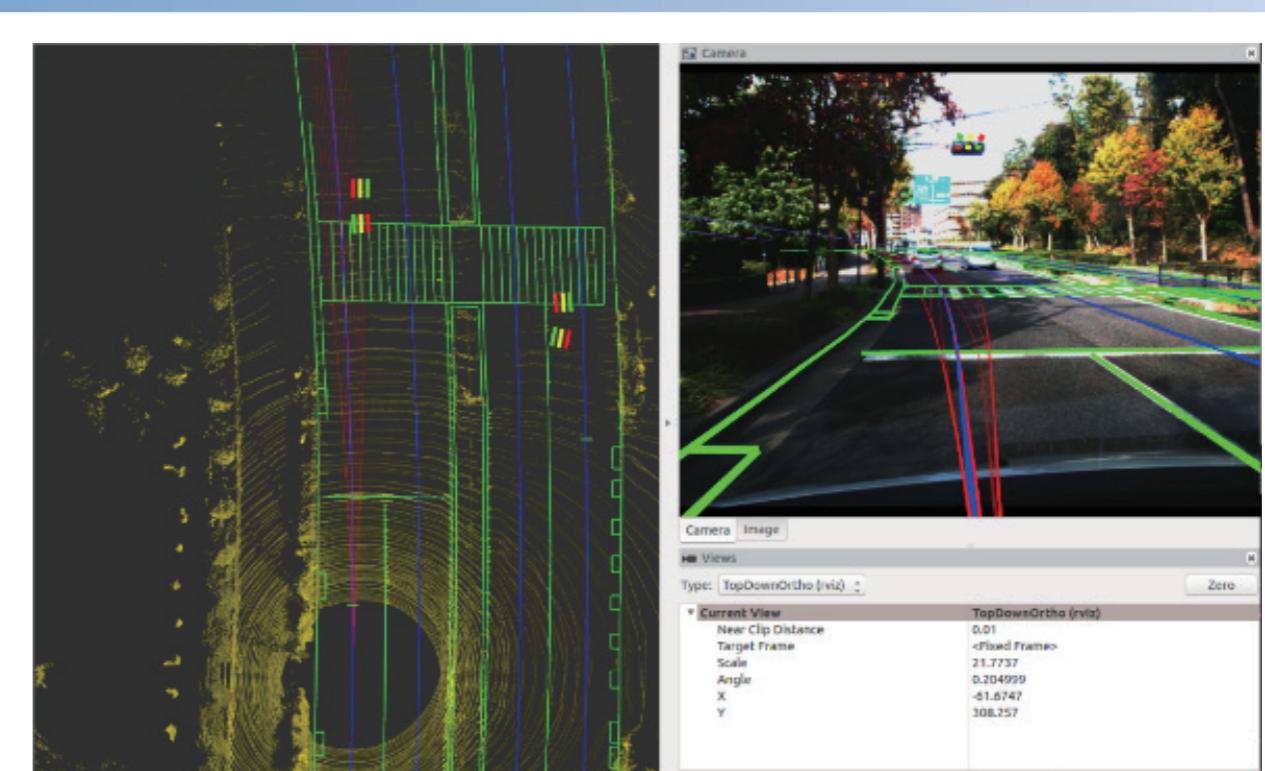


### プロジェクトDX

第4次産業革命をもたらすデジタル・トランスフォーメーション(DX)の加速に資する技術開発に取組みます。

#### ■県内産業・県民への波及効果

- IT・AI技術による生産プロセスのデジタル革新と省エネ化の推進
- ロボティクス技術や自動検査技術による作業負担の軽減
- デジタル技術による自動運転サービスの安全性確保と実用化に向けた検証



### プロジェクトSDGs

SDGs達成に向けた脱炭素社会・安心安全社会の実現と社会的課題の解決に資する技術開発に取組みます。

#### ■県内産業・県民への波及効果

- 脱炭素へ向けた次世代システムの開発によるカーボンニュートラルへの貢献
- 健康に着目した新検査装置・システムの開発による安全安心社会への実現
- 従来の植物生育技術とデジタル技術の融合によるスマート農業への展開

